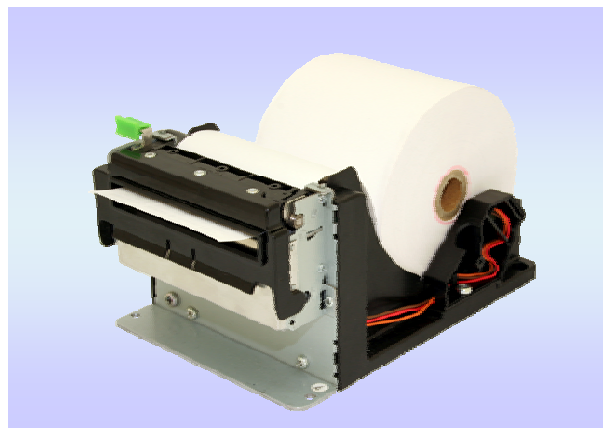


2010年3月期

決算説明資料



日本プリメックス株式会社

2010年5月26日

目次

2010年3月期 業績説明

2010年3月期 業績の推移	3 p
2010年3月期 決算業績要因分析	4 p
自社製品比率の推移	5 p
製品別売上高	6 p
地域別売上高	7 p
貸借対照表（資産の部）	8 p
貸借対照表（負債・資本の部）	9 p

2011年3月期 業績予想

2011年3月期 業績予想	11 p
KIOSK・ラインアップの拡充	12 p
2011年3月期 施策（1）	13 p
2011年3月期 施策（2）	14 p

海外展示会への出展	15 p
国内展示会への出展	16 p

今後の事業展開

将来あるべき姿	18 p
---------	------

(補足資料)

会社概要	20 p
経歴・沿革	21 p
産業用小型プリンタ（1）	22 p
産業用小型プリンタ（2）	23 p
鳥瞰図	24 p

2010年 3 月期

業績説明

2010年3月期 業績推移（連結）

(単位:百万円)

	2008年3月	2009年3月	2010年3月	前年比	計画比
売上高	5,349	4,608	3,835	83.2%	95.3%
営業利益	463	142	71	50.6%	47.7%
経常利益	348	144	85	59.2%	80.1%
当期純利益	207	33	24	74.0%	80.0%

2010年3月期 決算業績 要因分析

・世界金融危機による景気後退、小型プリンタ需要の低迷により、リピート受注が中心となり前年比83.2%であった。

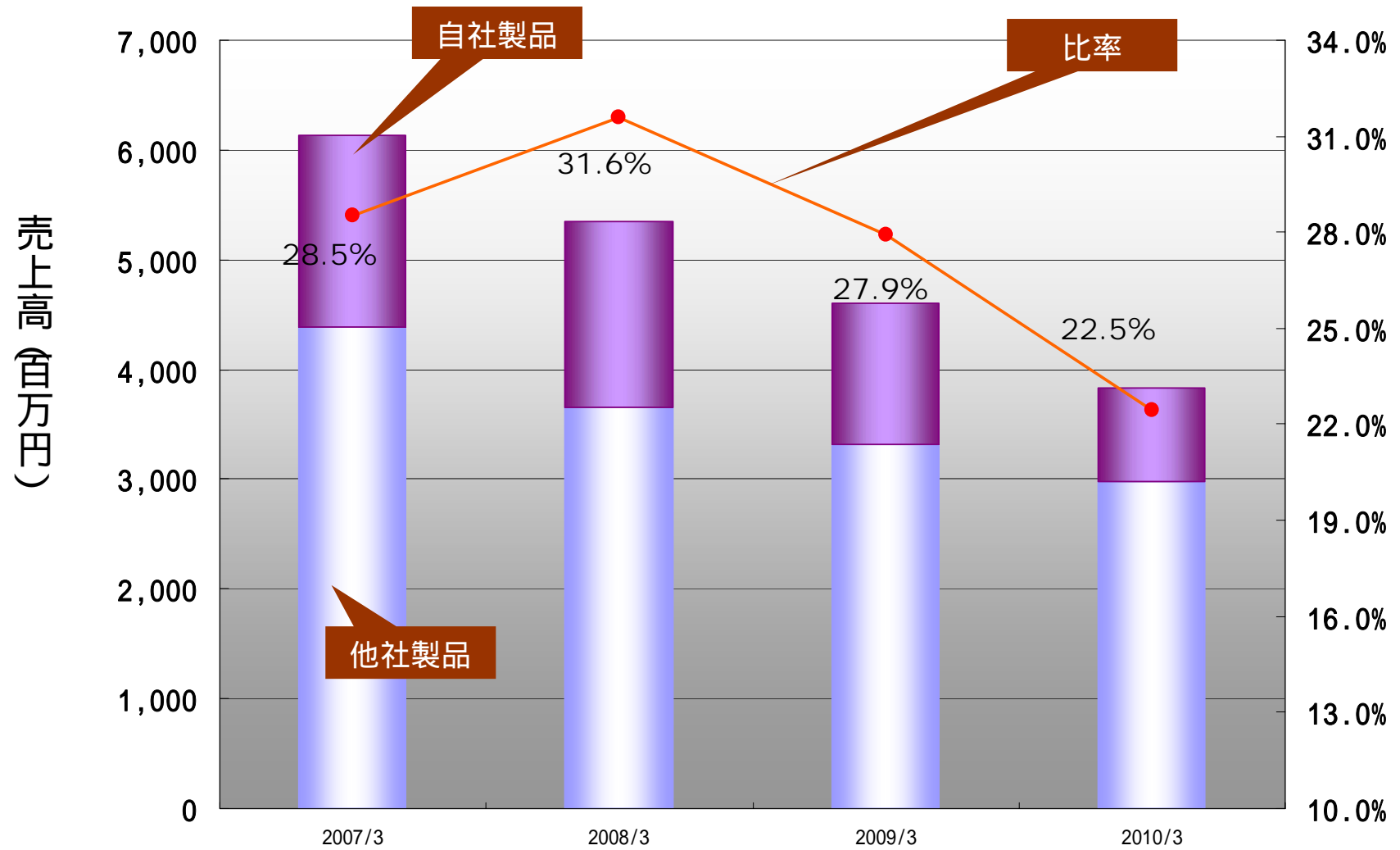


・海外売上は、世界的な不況と円高の影響等で不採算となった、また買い控えもあり、前年同期比43%と大幅な減少となった。



・当社グループの工場部門にて2億円の新製品の開発投資を行ない、利益の減少（新製品については、本年3月から7月までに順次発売予定）

売上高における自社製品比率の推移

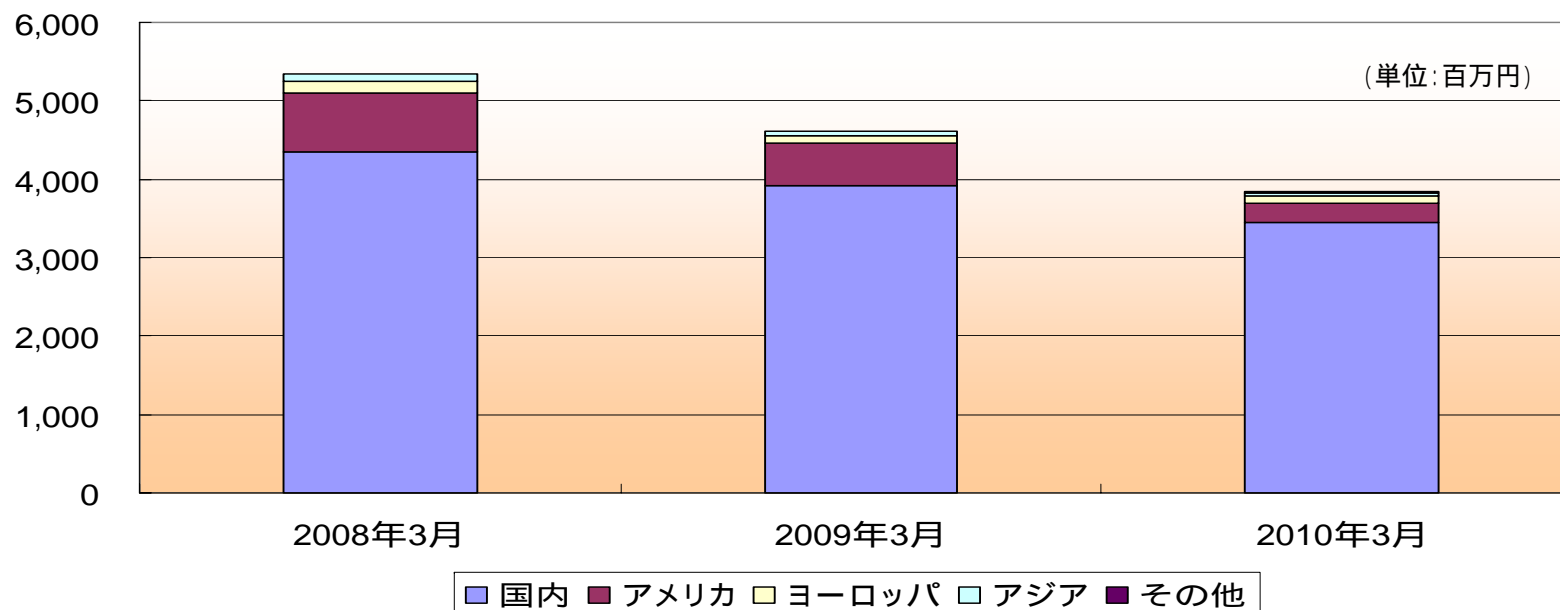


製品別売上高

◆付加価値の高い製品を中心に低調であった

	2007年3月		2008年3月		2009年3月		2010年3月	
	売上高		売上高		売上高		売上高	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ミニプリンタメカニズム	565	9.2%	453	8.5%	394	8.6%	320	8.3%
ケース入りミニプリンタ	3,502	57.1%	3,082	57.6%	2,529	54.9%	1,983	51.8%
ミニプリンタ関連商品	1,043	17.0%	927	17.3%	827	17.9%	737	19.2%
消耗品	455	7.4%	450	8.4%	431	9.4%	384	10.0%
大型プリンタ	130	2.1%	96	1.8%	95	2.0%	77	2.0%
その他	438	7.2%	339	6.4%	332	7.2%	334	8.7%
合計	6,133	100.0%	5,349	100.0%	4,608	100.0%	3,835	100.0%

地域別売上高（連結）



(単位:百万円)

	2008年3月	構成比	2009年3月	構成比	2010年3月	構成比
国内	4,346	81.2%	3,910	84.8%	3,444	89.8%
アメリカ	745	13.9%	553	12.0%	243	6.4%
ヨーロッパ	165	3.1%	90	2.0%	100	2.6%
アジア	91	1.7%	54	1.2%	47	1.2%
その他	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
海外	1,002	18.8%	698	15.2%	391	10.2%
合計	5,349	100.0%	4,608	100.0%	3,835	100.0%

貸借対照表（資産の部）

(単位:百万円)

	09年 3月	10年 3月	前期比 増減
流動資産	3,936	3,685	251
現金及び預金	2,090	2,161	+ 71
受取手形及び売掛金	1,128	1,130	+ 2
たな卸資産	406	373	33
その他	312	21	291
固定資産	1,740	1,980	+ 240
有形固定資産	1,382	1,397	+ 15
無形固定資産	2	2	-
投資その他の資産	356	581	+ 225
総資産	5,676	5,665	+ 11

貸借対照表（負債・純資産の部）

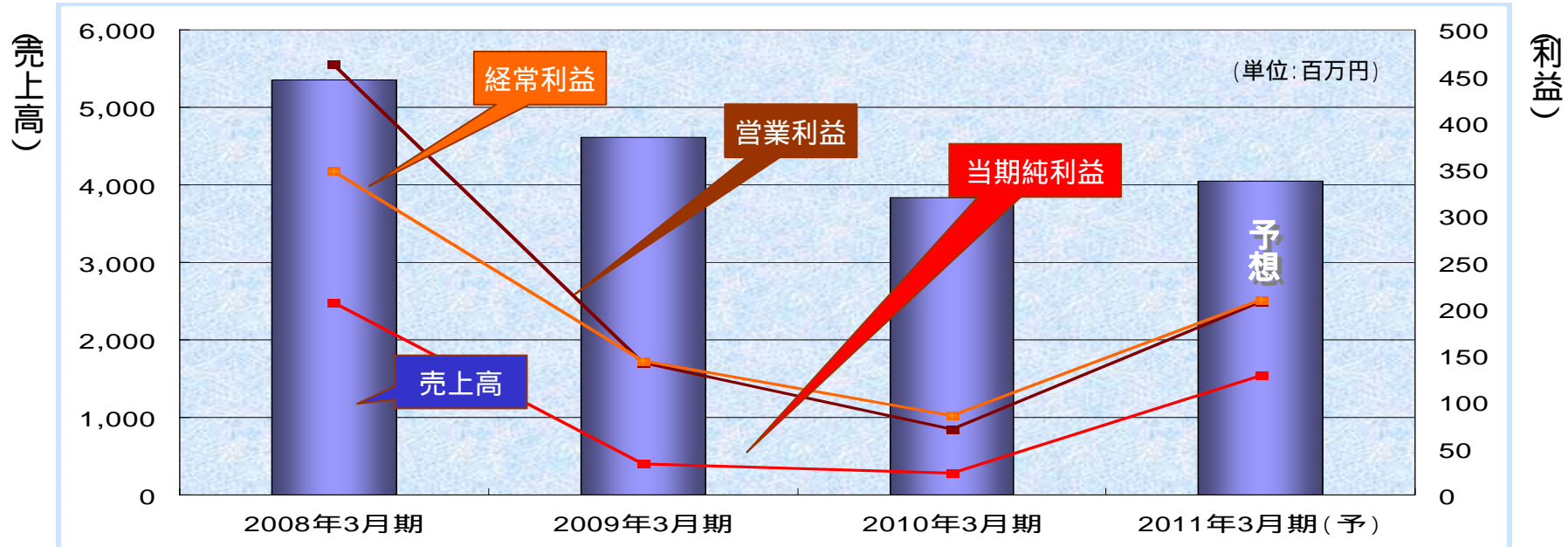
(単位:百万円)

	09年 3月	10年 3月	前期比 増減
流動負債合計	1,255	1,312	+ 57
支払手形及び買掛金	927	967	+ 40
賞与引当金	46	33	13
その他	282	312	+ 30
固定負債合計	198	238	+ 40
退職給付引当金	86	97	+ 11
役員退職慰労引当金	85	95	+ 10
その他	27	46	+ 19
負債合計	1,454	1,549	+ 95
純資産合計	4,223	4,116	107
負債純資産	5,676	5,665	11

2011年 3 月期

業績予想

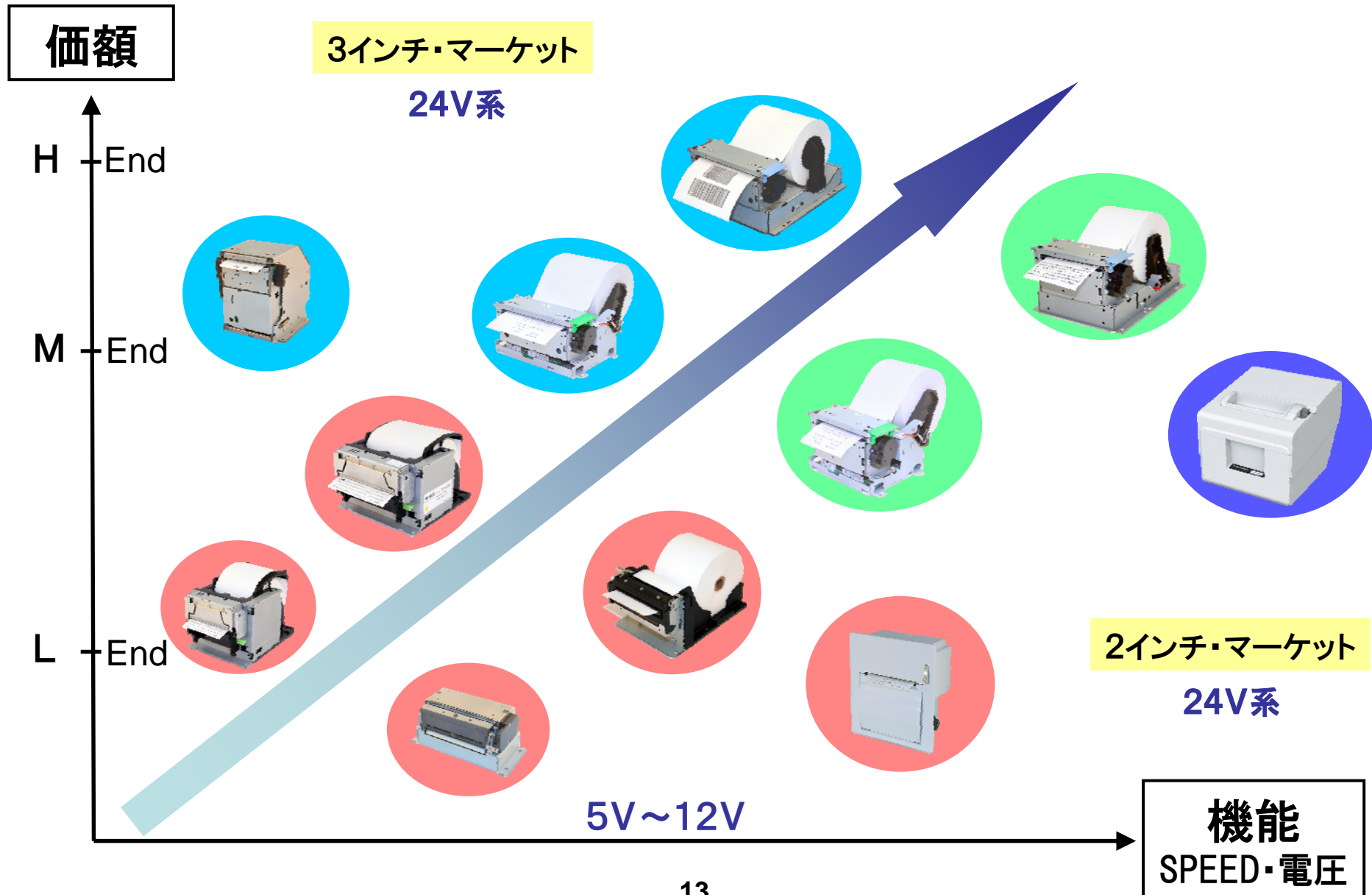
2011年3月期 業績予想



	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	前年比	2011/3期 (予)
売上高	5,349	4,608	3,835	83.2%	4,051
営業利益	463	142	71	50.6%	208
経常利益	348	144	85	59.2%	210
当期純利益	207	33	24	74.0%	128

(単位:百万円)

ユーザーフレンドリー Kiosk・ラインアップの拡充



2011年3月期施策(1)

国内販売

- ◆ ユーザーフレンドリー商品(新製品5機種シリーズ)のニューリポリッシュョナル・エンジン(オリジナル)使用の発売による販売強化
- ◆ 大手メーカー系の大口のOEM案件の獲得
- ◆ プライベートショーにおけるオリジナル製品売込による新規案件の獲得
- ◆ 展示会出展による新規ユーザーの獲得

海外販売

- ◆ ニューリポリッシュョナル・エンジン(オリジナル)による、高品質、低コストの実現により中国、台湾マーケットへの積極的な参入
- ◆ 上記による、新規大口OEM案件、新規顧客の獲得
- ◆ 各種展示会への出展によるブランド力の向上。
- ◆ NPT-320の新発売によるキオスクマーケット以外のポス市場への進出

2011年3月期施策(2)

製造・開発

1. 自社製品開発体制の強化による、他社に負けない**ユーザーフレンドリー商品**のラインナップの拡充

(次期主力商品の開発・育成))

低価額パネルプリンタ (販売目標5,000円) 2インチ新POS

高速(300mm/sec).厚紙対応(200ミクロン以上)プリンタエンジンの開発

2インチ、3インチ、モバイルプリンタ(2011年～2012年開発予定)

2. 設計部、生産技術部、製造部の役割分担を明確化し工場改革を行なう
3. 標準化委員会による部品等のコストダウンと在庫削減
4. 製品検証委員会による製品品質レベルの向上

海外展示会への出展

積極的な海外出展

世界中のユーザーからニーズを探るマーケティング活動



国内展示会への出展

**プライベートショウの積極的開催による新規案件の獲得
大手有力メーカー向けにオリジナル新製品の売込み**

展示会来店者へのアプローチによる新規開拓

**今後の展示会について効果の高い展示会を絞り込んで
出展予定**

今後の事業展開と将来像

将来あるべき姿

将来的にはプリンタのトータルソリューション提供企業へ



(単位:百万円)

(補足資料)

会社概要

- ◆ 会社名：日本プリメックス株式会社
- ◆ 代表取締役会長 兼 社長 中川 善司
- ◆ 所在地：東京都 大田区 鵜の木
- ◆ 営業所：東京・横浜・名古屋・大阪・九州
- ◆ 設立：1979年4月
- ◆ 決算期：3月
- ◆ 資本金：393百万円
- ◆ 売上高：38億円
- ◆ 連結従業員数：95名（3月31日現在）
- ◆ 事業内容：産業用小型プリンタの開発・カスタマイズ・販売



経歴・沿革

経営者の履歴

- 1967年 4月 シチズン事務機(株)(現シチズンCBM入社)
- 1987年 4月 同社 システム営業部長に就任
- 1988年 4月 同社 電子営業部長を兼務
- 1993年 4月 シービーエムアメリカ・コーポレーション社長を兼任
- 1997年 6月 取締役会長に就任
- 1999年11月 代表取締役会長兼社長就任

会社沿革

- 1979年 4月 シチズン事務機器(現シチズンCBM)、スター精密の国内代理店として設立
- 1986年11月 小型プリンタの開発・製造を目的としてニチプリ電子工業を設立
- 1990年 8月 埼玉県に日本プリメックス配送センターを開設
- 1992年 1月 新社屋完成により本社を移転
- 1993年11月 オリジナル製品(小型プリンタNP104)の販売を開始
- 1995年 3月 オリジナル製品の輸出開始
- 1997年 9月 米国エルترون社(現ゼブラ社)の日本総代理権を取得
- 2001年11月 ニチプリ電子工業がISO9001認証取得
- 2004年 1月 ISO14001認証取得
- 2004年 2月 JASDAQ市場上場
- 2004年11月 JASDAQ市場の貸借銘柄に採用
- 2006年 8月 ニチプリ電子工業が開発センター兼工場を、山梨県南都留郡に新設移転
- 2007年 1月 自社製プリンタメカニズムの製品組込み開始

産業用小型プリンタ(1)

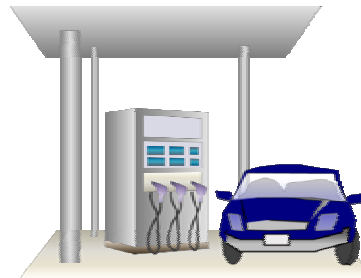
ミニプリンタはメモを印字

CD等記録メディアの発達により文書等はペーパーレス化が進むと思われるが、メモは簡易的な記録用紙であるためペーパーレス化の波は受け難い。

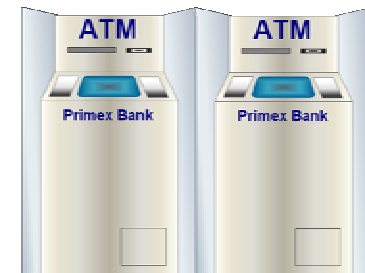
KIOSK端末



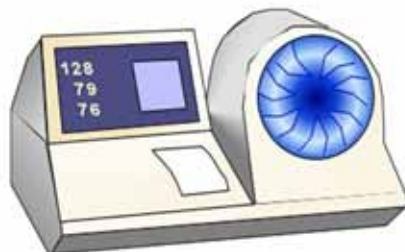
セルフ給油



ATM



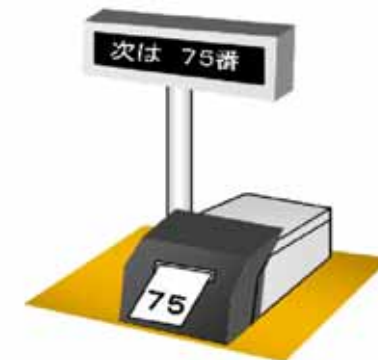
血圧計



POSシステム

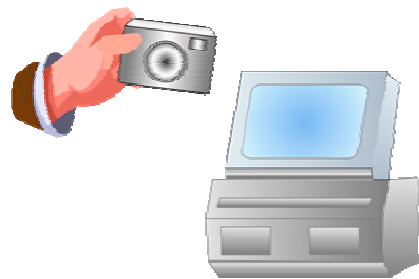


順番待受け機

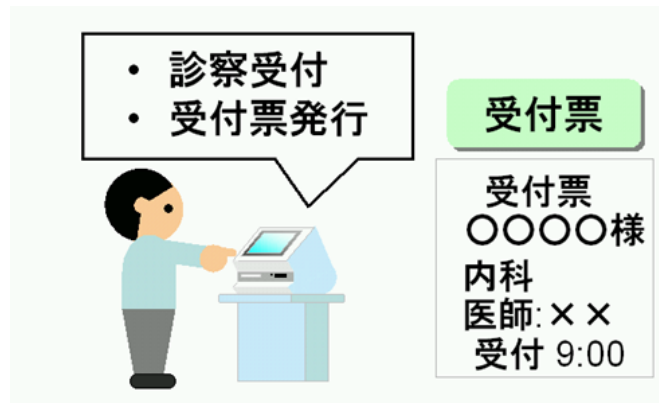


産業用小型プリンタ(2)

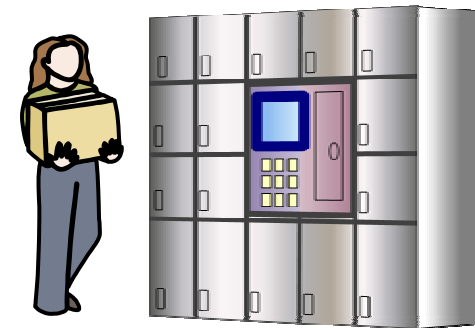
フォト KIOSK



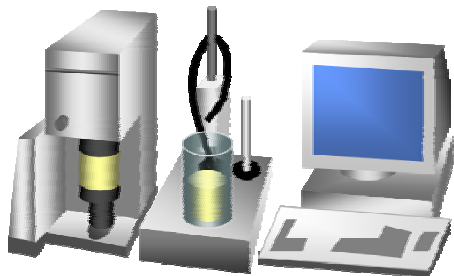
病院 診察受付票



宅配ロッカー 預り証



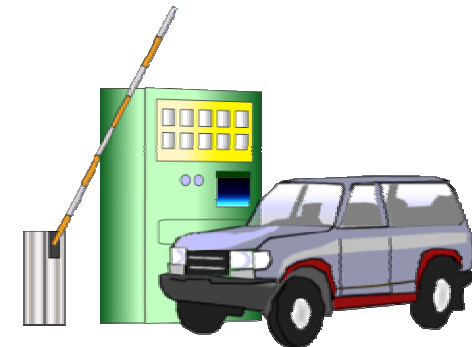
各種検査・実験データ



ゲーム機



タイムパーキング 領収証



事業鳥瞰図

